

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

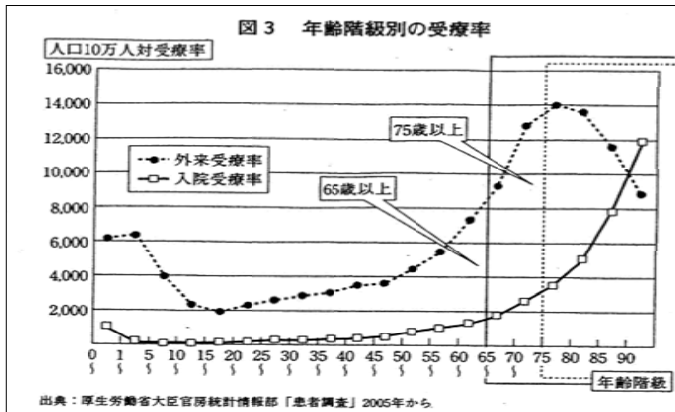
日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 323. 2009. 3. 1.

アンケートのご意見生かします

高齢者の入院時負担を軽減する条例

共産党2度目の条例提案



上の図を見てください。75歳を境に、外来受療率が下がる一方、入院受療率が上がっています。「入院時の負担が厳しい」の声を多数を裏付けるものです。

本条例提案は、年金は減る一方、税金、保険料の増税などで家計が大変な高齢者に、せめて入院時の負担軽減をしたいの思いで提案します。共産党区議団が1月から行っている第6回アンケートは、2月26日現在

### 条例提案の内容



#### (目的)

満75歳以上の高齢者が入院した場合の経済的負担を軽減する。

#### (対象者)

75歳以上の品川区民で医療機関に入院している方。

#### (支援金の対象と額)

医療費と、紙おむつなどの日用品の実費。月額1万円を上限。所得制限なし。

2月25日、品川区議会第一回定例会が始まりました。代表質問、一般質問、常任委員会、特別委員会、予算特別委員会と続き、3月30日に終了します。私は、共産党区議団を代表して「高齢者医療入院時負担軽減支援金の支給に関する条例」を提案します。



## 厚生委員会にかかる条例

### 第26号議案

品川区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

### 第27号議案

品川区子どもの医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

### 第28号議案

品川区介護保険制度の関する条例の一部を改正する条例

### 第29号議案

品川区介護従事者処遇改善基金条例

### 第30号議案

品川区立心身障害者福祉会館条例の一部を改正する条例

### 第31号議案

品川区立知的障害者援護施設条例の一部を改正する条例

### 議員提出第1号議案（共産党区議団提案）

高齢者医療入院時負担軽減支援金の支給に関する条例

5 常任委員会で35の条例、予算特別委員会で10の予算議案が審査されます。

1000通を超える返事をいただいたのですが、「医療費、保険料が高い」が69%。悲鳴が聞こえてきます。たくさんの方の記述もいただきましたので、いくつか紹介します。

☆「国民年金で満額でいません。それに介護保険、健康保険が引かれて、食べるだけでいっぱいです。現役で働いていた時はそれにきり所得税も区民税も支払ってききました。今になってこんなにみじめなさびしい老後があるとは思っていませんでした」（80歳）

☆「主人が今入院中、医療費の個人負担額は仕方がない

いとしても、差額ベット代で経済状態はパンク寸前です」（75歳）

☆「一生懸命働いて国保・介護保険を沢山払っていても医療費は3割負担、妻が入院してもおむつ代も支払ってもらえないし、家賃を払って生活している家族の負担は大変です」（75歳）

☆「後期高齢者をもっと大事にしてください」（77歳）

などたくさんの方の訴えです。

2 回目 2009年の予算を決める特別委員会 2009年9月の予算を上げる特別委員会 2009年9月の予算を上げる特別委員会 2009年9月の予算を上げる特別委員会

**2・8新春のつどい**にご参加ありがとうございました。みなさんとともに前進の年にしたいです。

小山2丁目の事務所が2月末に完成します。3月7日（土）引越しの予定です。荏原1丁目のみなさん1年間お世話になりました。ありがとうございました。